

いっしょにあそぼ

- ねらい：・簡単なルールのある遊びを友だちと一緒に楽しむ。
・自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。

対象児：3歳児 すみれ組
作成者：篠原可純
作成日：2021.12.15



保育の振り返り

すみれ組さんは好きな遊びの時間にしっぽとりやだるまさんがころんだ等、簡単なルールのある遊びを楽しんでいます。友だちが遊んでいる姿をみて「ぼくもしたい」「いれて」とお友だちに伝える姿が見られたり、ルールも少しずつ分かるようになりルールに合わせて遊ぶ楽しさも味わっています。遊びの中で「タッチしたで」「鬼は〇〇くんよ」「もう一回しよ」「次は〇〇しよ」等保育者や友だちとのやりとりもたくさん聞かれるようになりました。言葉を通して自分の思いを伝えたり、友だちの思いを聞いたりする場面が多く見られるようになってきた中で、自分の思いが通らなかつたりすることもあります。子どもたちの思いを受け止め一緒に思いを伝えたりする中で、相手の思いにも気づくことができるようになってきています。これからも友だちや保育者と言葉で伝え合うことの楽しさを感じられるよう過ごしていきたいと思います。（健康な心と体、自立心、言葉による伝え合い、道徳性・規範意識の芽生え）